

# 桂坂山の手倶楽部だより

## (第10号)

平成19年11月1日発行  
桂坂山の手倶楽部だより編集委員会



### 役員会だより

#### 第1回合同会議(9/9)

1. 全体活動、同好会活動、区老連活動の紹介がありました。(特記事項は後載のそれぞれの項で紹介)
2. 新入会員勧誘策もあって、総会議案書名簿作成以降7名の増員があり現時点での会員数は232名との報告がありました。
3. 第14回趣味の作品展の概要紹介と細部は実行委員会で検討していくことを確認しました。

### 市・区老連だより

#### 同好会より市民すこやかフェア - や文化芸能祭に出演 文化委員 喜多 みどり

今年も第16回「市民すこやかフェア - 」が、9月1日と2日岡崎みやこメッセで開かれ、作品展、体力診断コ-ナ-、講演会等と盛りだくさんな行事が行われ、その一つとして会場内に特設舞台が設けられて各区代表によるコ-ラス発表会がありました。

今年は、女性部の推薦で桂坂山の手倶楽部コ-ラス同好会が西京区代表として出演し、今年から新調されたステ-ジ衣装に身を包み、若々しさを充分アピールして応援に来て下さった会員様共々会場を盛り上げました。

その一週間後の9月8日、西京区老連主催の「第17回文化芸能祭」がウエスティで午前10時から午後5時まで一日開催されました。

今年は、山の手倶楽部からは司会を川上英子さんが区老連の御指名で担当され、やわらかい声でスムーズに進行され、午前中新入会された竹田未葉子さんのグループによる津軽三味線の演奏があり、これは珍しいのと美しいので大好評でした。また午後には、誕生したばかりのカラオケ同好会から長谷川文彦さんと鹿取珠江さんが心にしみる歌声を披露、皆ウツリでした。今年も番組のしめくり(取り)をコ-ラス同好会が受持つこととなり2曲を歌い、その後会場のお客様と「千の風にとって」と「上を向いて歩こう」を大合唱、例年コ-ラスの頃には観客の方々は少なくなりガッカリしたのですが、今年はビックリ、皆様残って最後まで聞いて下さりペンライトを持って歌って居られ会場一体となった歌声は大成功でした。

応援にかけつけて下さった会員の皆様、有り難うございました。



#### ウオ - キング大会に参加

体育委員 岡村 英明

9月16日(日)西京区老連主催、同体育委員会協賛のウオ - キング大会に、桂坂学区から21名

が参加しました。コースは一昨年と同じ、境谷大橋(AM8:30集合) 小畑川沿いに北上、国道9号沓掛 新林公園(休憩) 大蛇公園(休憩) 福西大橋 エミナ - ス裏の小畑川で解散



する約8,000歩、所要時間2時間。

定刻9時、参加者196名が区老連の幟を先頭に出発。途中、救急入院する熱中症患者も出る、まさに“耐暑行軍”のような猛暑を体験しました。幸い、山の手倶楽部「歩こう会」主体の参加者は全員、意気軒昂、無事にゴ・ルインし、日頃の鍛練?の大切さと、健康の有難さを実感した一日でした。

### 義援金等の御礼

奉仕委員 高木 紀子

区老連奉仕委員会からの要請により、会員の皆様に義援金等のご提供をお願いしたところ、義援金17,368円(総会親睦会での募金7,177円を含む)と多くの切手やラガ-ルカ-ドをお寄せ頂きました。これらは、先日の奉仕委員会の際に区老連の方にお届け致しました。

ご協力どうもありがとうございました。

### カラオケの集い開催、四国旅行のお知らせ

福利厚生委員 西澤 四郎

去る10月6日、区老連主催の「カラオケの集い」が、ふれあい会館で開催されました。当日は、大勢の方にお越しいただき会場あふれんばかりの盛会となり、山の手倶楽部からは、カラオケ同好会の松本昭子さんと伊藤光男さんのすばらしい歌声の後、長谷川文彦さんの指揮で同好会全員の「千の風に乗って」の合唱で、万来の拍手を受けました。同好会の皆さん、ご苦労様でした。



かねてよりご案内しています、区老連主催の11月29日、30日四国高松「花樹海温泉」一泊旅行の参加申込みは、先月末で締め切りでしたが、今すぐなら間に合います。友達の輪を広げる良い機会ですので福利厚生委員西澤(Tel333-1357)までご連絡ください。

なお、11月29日当日は、中信桂坂支店前7時20分の出発となりますのでお間違えのないように。

### 区老連機関紙(58号)投稿募集

広報委員 田中 健一

区老連機関紙新年号の投稿の依頼が来ています。短歌、俳句、随筆(900字以内)等を11月15日までに単位倶楽部会長を通じて広報委員の田中 健一(Tel332-1565)までお届け下さい。

### 教養講座開催のお知らせ

研修委員 松本 初次

既に回覧でお知らせしましたように、下記の要領で研修会が開催されます。皆様お誘い合わせのご参加下さいませようお願い致します。

日 時	11月9日(金)	13:00~16:00
場 所	洛西総合庁舎	2階大会議室
講 題	「酒三杯は身の薬」	松尾大社 宮司 佐古 一洵 氏
お笑いタイム	京都大学落語研究会	葵 家 重千代 氏 吉蔵 氏

### 同好会だより

#### 日帰り探訪同好会がバス旅行を実施

日帰り探訪同好会 内田 圭子

晴天に恵まれた10月2日、日帰り探訪バス旅行「蘇洞門巡りと三方五湖」に参りました。車窓から見える山々は新涼に溢れ、しばし暑かった夏を忘れさせてくれました。又車中にはおしゃべりの花が咲き、楽しい思い出の旅となりました。

三方湖、水月湖、久々子湖、菅湖、日向湖から成る三方五湖を山頂公園から全景で眺め、恋人の聖地百選に選ばれた公園で誓いの鍵が鈴なりに留められている様子を微笑ましく見学、小浜湖からは遊覧船に乗り、江戸時代より多くの人々を楽しませたと伝えられる蘇洞門巡りを楽しみました。幾千年もの波が創り上げた神秘的な岩々や美しい白糸の滝を甲板から観賞、波しぶきを受け乍ら、日常を離れ心地好い一時を過



### 第15回カザラッカコンサ - トに出演して      コ - ラス同好会      川上 英子

桂坂小にて開催されたカザラッカコンサ - トは、蔵野先生の指揮による、京都市立音楽高校の素晴らしい格調高い演奏に始まり、“私のお父さん”のソプラノ独唱の美しい伸やかな声に酔いしれ、ピアノ協奏曲の力強いピアノ独奏は心打つ感動に震えました。

素敵な演奏を聴いた後、いよいよ山の手倶楽部コ - ラス同好会の出演です。ステ - ジ衣裳も新たに、皆さん背筋をのぼし華やかな雰囲気、今年度の集大成として地元の皆様に「ラバ - スコンチェルト」と「マイ・ウェイ」を聴いて頂きました。PTAの方々の、細やかな温かい心くばりに、深く感謝しております。これからも桂坂小学校PTAと山の手倶楽部の変りない交流を心から願っております。

### ゴルフ同好会の会員急増      ゴルフ同好会      橋本 浩季

ゴルフ同好会は3月末会員数28名でしたが、4月以降10名の会員増による“ゴルフ会員ブ - ム”(会員権ではありません!)を、大変喜んでます。

しかも、新会員の方のレベルが高く、中にはいきなりハ - フ30台を出される方もあるなど、古い会員も自分のスコアが俄然、気になってきました。

新会員加入によって、ゴルフ同好会の“活性化”がはじまったのです。

ゴルフ同好会では、4月から誰でも上位が狙えるように、ハンデの見直しを会則に盛り込みました。また、生涯スポ - ツとして、初心者の方も歓迎する旨、ポスタ - 掲示もしました。近隣のゴルフ場からも「山の手倶楽部」の評価は高まっています。会員の皆さんと共に、ますます健全で楽しいゴルフ同好会活動を展開したいと思っています。ゴルフに興味のある方、どうぞご一報下さい。一緒にクラブを振り、共に来し方行く末を語り合しましょう。

## その他のお知らせ

### 「子供見守り隊活動について」      子供見守り隊長      青山 正男

昨年8月に発足しました子供見守り隊も2年目になりました。この1年、子供達への犯罪等は報告されていませんが油断なく、微力ながらも継続第一に、少しでも活動を拡げていきたいものだと考えます。

今年も桂坂小学校にて、二学期初めの一週間(9/3~9/7)会員が交替で、防犯帽子着用にて登校してくる子供達を迎えました。はじめは、とまどいがちでありましたが、週後半には元気なあいさつが返ってきました。(ホット安心)(のべ29名参加)

先月(10月)兵庫県加古川市内で小2年の少女が刺殺されました。(むごいことです)安心安全のまちづくりモデル地区内での出来事でした。附近の住民方も“こんな治安のいい町で”と声を落としたと聞きます。犯罪防止には多くの人の目が第一です。子供達を見守るため特に低学年の下校時間帯(PM2:00~3:00)に、防犯帽子、腕章着用にて住宅周辺の散歩等積極的にお願致します。少しでもスキを作らないことが重要と考えます。

### 「やすらぎト - ク」開催      研修担当      松本 初次

9月26日(水)14:00から16:00ふれあい会館第1研修室に於いて、日文研「赤おに」店長の北田 克治氏による「南極での体験談」のお話を聞きました。参加者は、山の手倶楽部会員を主として桂坂女性会の皆さんの参加もあり、総勢50名を越える盛会となりました。



北田講師は、第38次と45次の二度にわたる南極での越冬を経験されており、その貴重な体験をスライドを交えて興味深く聞かせて頂きました。会場には、南極から持ち帰られた珍しい岩石も展示され、他では見る事の出来ない物も拝見出来ました。

また、その後の質問タイムも時間が足りない程活発な質疑があり、充実した研修会となりました。



## 「第14回趣味の作品展」開催

作品展担当 八木 兵司

10月25日～26日、中信2階に於いて恒例の作品展が開催されました。今回は、新しく発足した絵画同好会からも意欲的な作品が出展され、書道、俳句、写真、園芸の各同好会の作品、更には一般からもレベルの高い多くの作品が出揃いました。

また、25日には京都新聞社の取材を受け、翌26日の朝刊に写真入りで作品展の記事が掲載されました。そして、この記事を見て初めて西京区役所の所長にもお越し頂きました。最終的な来場者は、昨年の約190名に対し今年は220名余りを数え、お陰様で好評裏に終えることが出来ました。関係者の皆様のご協力、どうもありがとうございました。



## 会員投稿欄

### 時代祭に参列して

第四倶楽部 伊藤 光男

幸いにも好天に恵まれた三日間、歴史絵巻「時代祭」は滞りなく終わりました。

桂坂学区を挙げての対応に、6月より実行委員体制が生まれ詳細に亘る段取りが練り上げられました。そして本番の22日。楠公上洛列の行列です。これは学区住民の協力性、積極性の発表会でもあるのではと思いました。

私は神姿の供奉役として参列させてもらい、途切れることのない沿道の観覧者から拍手や声援の中を私達の百余名は無事に秋の日差しに映える朱の大鳥居をくぐり本宮に入ることができました。

また、手伝いの役割として、衣装箱、祭具の蔵出し運搬(21日)、鞍収め(23日)を担当しました。この蔵は平安神宮の中にあつて現代風の建物でリフトも付いていました。ここには一般人は近付くことも出来ない所ですが、今回この役目により堂々と二日間も2階まで出入りすることを許され、二度と得られないであろう経験をしました。

こうして何の問題もなく終えられたのも、各々の役割を皆さん方の行き届いた気配りによって達成されたものと感謝しています。またこの様な結果は、各種団体の日ごろの地道な活動と交流が礎となって輪を拡げ力強い組織を構築してきた賜物であると確信した次第です。



### 今年度の編集委員

第1倶楽部	田中 健一 ( 332-1565 )	第2倶楽部	安楽つねみ ( 332-6768 )
第2倶楽部	西澤 四郎 ( 333-1357 )	第3倶楽部	八木 兵司 ( 332-5881 )
第4倶楽部	岡村 英明 ( 332-1400 )		